

日本道德教育学会 第93回（令和元年度春季）大会

開催のご案内及び大会プログラム

日本道德教育学会会長 押谷 由夫
第93回大会運営委員長 富岡 栄

日本道德教育学会会員及び関係各位におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
今年度より、小学校に加え中学校でも「特別の教科 道德」が全面実施となりました。そのような中、本学会の第93回大会を、以下の趣旨のもと麗澤大学で開催する運びとなりました。大会当日は、道德教育の「要」としての道德科を考えることを中心に、全国の皆様と熱く議論し、深く考え合う2日間にしたいたいと思います。関係者一同、皆様をお迎えする準備を進めているところです。多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

大会テーマ

道德教育の「要」としての道德科を考える

—どう取り組む、カリキュラム・マネジメント—

【大会テーマ設定の趣旨】

昭和33年に道德の時間が特設されてからも、道德教育はそれまでと変わらず、学校の教育活動全体を通じて行うものとされてきました。平成20年3月の学習指導要領では、道德の時間の位置付けを道德教育の「要」として再度重視し、その特質は「特別の教科」である道德科が成立した今日においても一貫しています。本大会では、道德科の「要」としての意義について更に考え、特質の理解を深めることで、児童生徒の道德性が一層豊かに養われる道德教育のあり方を共に明らかにしていきたいと考えます。また、新学習指導要領ではカリキュラム・マネジメントという用語が初めて示されました。そこで、「要」としての道德科についてのカリキュラム・マネジメントを学校教育の中でどのように展開していくとよいのかについて、その議論も深めていきたいと考えています。

【大会概要】

- 1 開催日 **令和元年 6月29日（土）・30日（日）**
- 2 会場 麗澤大学 校舎 かえで
大会事務局 麗澤大学大学院学校教育研究科道德教育専攻 富岡栄研究室
〒277-8686 千葉県柏市光ヶ丘2丁目1番1号
TEL 04-7173-3424(富岡栄研究室直通) E-Mail stomioka@reitaku-u.ac.jp
運営組織 日本道德教育学会第93回大会運営委員会
- 3 主催 日本道德教育学会
- 4 後援 文部科学省 千葉県教育委員会 柏市教育委員会
全国小学校道德教育研究会 全日本中学校道德教育研究会
全国公民科・社会科教育研究会
- 5 参加申し込み 本学会ホームページに開設している参加申し込みサイト（東武トップツアー）より事前にお申し込みください。大会での発表者も必ず申し込みをしてください。ネットでの申し込みをされない方は、P. 7の注意事項をご覧ください。
- 6 大会参加費 会員：3,000円 当日参加者：3,000円 学生会員：1,000円
お弁当（2日目の昼）：1,000円
- 7 情報交換会費（当日参加も同額） 会員・一般：5,000円
※事前にお申し込みをされた場合は期日までに納金をお願いいたします。

〈 大会プログラム 〉

大会 1 日目 6 月 29 日(土)

11:00～13:00 理事会 (かえで 1504 教室)

12:00～13:10 大会参加受付

13:10～13:30 **開会行事** (かえで 1503 教室)

大会開催校代表挨拶 徳永 澄憲 (麗澤大学学長)
日本道德教育学会会長挨拶 押谷 由夫 (武庫川女子大学)
大会運営委員長挨拶 富岡 栄 (麗澤大学)

13:30～14:45 **基調提案**

演題 「道德教育を基盤としたライフ・ベースド・カリキュラムの開発を
ーこれからのカリキュラム・マネジメントのコアとしてー」
武庫川女子大学教授・本学会会長 押谷 由夫

15:00～17:15 **自由研究発表 ①** (第 1 分科会～第 8 分科会 かえで 4 階、5 階の教室)

17:45～19:30 **情報交換会** 麗澤大学キャンパス内 レストラン「まんりょう」

大会 2 日目 6 月 30 日(日)

8:30～ 2 日目受付

9:00～11:50 **自由研究発表 ②** (第 9 分科会～第 16 分科会 かえで 4 階、5 階の教室)

12:00～13:00 昼食・休憩 (評議員会: かえで 1504 教室 12:00～13:00)
「ランチタイムセッション(希望者)」・「廣池千九郎記念館見学(希望者)」
※ランチタイムセッションのテーマ「感謝についての研究-国際比較のための基礎研究-」

13:00～13:50 **会員総会** (かえで 1503 教室)

14:00～16:20 **シンポジウム** (かえで 1503 教室)

テーマ「カリキュラム・マネジメントで道德科の充実を図る」

コーディネーター 貝塚 茂樹 (武蔵野大学教授)
シンポジスト 小学校 坂本 哲彦 (山口市立上郷小学校長)
中学校 菅野由紀子 (武蔵野市立第二中学校長)
高等学校 武富 恒徳 (千葉県教育庁)
大学 田沼 茂紀 (國學院大學教授)

16:20～16:30 **閉会行事**

第 94 回大会運営委員長挨拶 鈴木 由美子(広島大学)
日本道德教育学会副会長挨拶

自由研究発表（大会 1 日目・6 月 29 日（土） 15:00～17:15）

校舎かえで 4 階・5 階

【第 1 分科会】（かえで 1501 教室）司会：七條 正典（高松大学）

- 15:00～15:30 渋山 昌雄（東筑紫短期大学）
自由と法
- 15:35～16:05 高橋 史朗（麗澤大学）
脳科学と道德教育
- 16:10～16:40 尾崎 恭一（東京薬科大学）
道德概念と学校道德
- 16:45～17:15 走井 洋一（東京家政大学）
脳科学や進化科学は道德教育を考える基礎を提供するのか

【第 2 分科会】（かえで 1502 教室）司会：川久保 剛（麗澤大学）

- 15:00～15:30 江島 顕一（麗澤大学）
修身科の指導法と評価法に関する一考察
- 15:35～16:05 城ヶ崎 滋雄（千葉県船橋市立高根東小学校）
「戦後道德教育」の〈再評価〉—内容項目の変遷の研究を通して—
- 16:10～16:40 大庭 茂美（元・九州女子短期大学）
道德教育史年表の再々考

【第 3 分科会】（かえで 1505 教室）司会：毛内 嘉威（秋田公立美術大学）

- 15:00～15:30 鈴木 明雄（麗澤大学）
主体的・対話的で深い学びができる生徒の育成
～問題解決的な道德科授業によるカリキュラム・マネジメントの構築～
- 15:35～16:05 齋藤 嘉則（香川大学）
中学校 道德科 カリキュラム・マネジメントの実際
- 16:10～16:40 寺崎 賢一（麗澤大学）
「道德的判断力」の二重性
- 16:45～17:15 中野 真悟（刈谷市立日高小学校）
年間指導計画のカリキュラム・マネジメントに関する組織学習

【第 4 分科会】（かえで 1413 教室）司会：吉本 恒幸（聖徳大学）

- 15:00～15:30 福島 信也（森ノ宮医療大学）
「総合的な学習の時間」と関連する「道德科」授業
～ 中学校教材（認知症の症状等が記載）を使って ～
- 15:35～16:05 田沼 茂紀（國學院大學）
特別支援教育における道德学習促進に関する一考察
- 16:10～16:40 馬場 真澄（栃木県那須塩原市立黒磯中学校）
道德教育推進教師としての実践
- 16:45～17:15 長谷川 元洋（金城学院大学）
主体的・対話的で深い学びを実現する「質問作り（QFT）」による道德科授業

【第5分科会】 (かえで1403教室) 司会：田邊 重任 (高知学園短期大学)

- 15:00～15:30 林 敦司 (鳥取県八頭町立船岡小学校)
「問い」と「対話」が生まれる道徳科の授業づくり
- 15:35～16:05 松原 弘 (大阪府和泉市立郷荘中学校)
「友情」(ニコマコス倫理学) について～「違うんだよ、健司」の実践～
- 16:10～16:40 杉浦 勉 (北翔大学)
道徳的な課題を自分ごととして捉え、考え議論する道徳科授業の実践研究
- 16:45～17:15 戸上 琢也 (東京都品川区立品川学園)
道徳科を要とした防災等に関する学習～付箋紙を活用した道徳科学習を中心に～

【第6分科会】 (かえで1404教室) 司会：森 有希 (高知大学)

- 15:00～15:30 矢作 信行 (武庫川女子大学・大学院生)
子供自らが問いを導き出す学習過程の工夫
- 15:35～16:05 由良 健一 (尼崎市立小園小学校)
道徳の事前読みを取り入れた授業実践について
- 16:10～16:40 杉本 遼 (東京学芸大学附属大泉小学校)
深い学びを生む道徳の授業～テーマを追求する多様な授業スタイル～
- 16:45～17:15 門脇 大輔 (鳥取市立末恒小学校)
「道徳的価値を生み出すわたし(自分)がどう生きるかを問う」授業デザインII

【第7分科会】 (かえで1405教室) 司会：植田 和也 (香川大学)

- 15:00～15:30 高口 涼 (静岡県田方郡函南町立東小学校)
自閉症・情緒障害特別支援学級における道徳の授業に関する検討
- 15:35～16:05 柳沼 良太 (岐阜大学)
考え議論する問題解決的な道徳科授業の充実に向けて
—廣池千九郎の『道徳科学の論文』と関連づけて—
- 16:10～16:40 野本 玲子 (神戸医療福祉大学)
学校全体で取り組む道徳科の授業研究と授業改善～考え、議論する道徳を通じて～
- 16:45～17:15 ○柴田 八重子 (愛知淑徳大学) 西尾 寛子 (愛知県津島市立西小学校)
「みんなで創る“主体的・対話的で深い学び”の道徳科のESD授業」
～“ねらい達成”と“自己評価力の高まり”を希求・実感する子供たちとともに～

【第8分科会】 (かえで1408教室) 司会：白木 みどり (金沢工業大学)

- 15:00～15:30 小淵 雄司 (桶川市教育センター)
考え、議論する道徳科授業づくりと役割演技～演者の参加と抵抗の強化の活用～
- 15:35～16:05 丸岡 慎弥 (大阪市立香薫小学校)
子どもの思いを引き出す新しい指導法②～モデリングを活用して～
- 16:10～16:40 橋本 唯隆 (教育研究者)
イジメは、虐待、アオリ運転と同根—社会に出て役立つ真の道徳教育とは?—
- 16:45～17:15 山本 理恵 (千葉県東金市立東中学校)
道徳科における宿題の活用

自由研究発表（大会 2 日目・6 月 30 日（日） 9:00～11:50）

校舎かえで 4 階・5 階

【第 9 分科会】（かえで 1501 教室）司会：秋山 博正（くらしき作陽大学）

- 9:00～ 9:30 大瀧 辰也（東京大学・大学院生）
道徳における「共感」概念をどう考えるか
- 9:35～10:05 小谷 由美（日本女子大学）
戦後教育における道徳教育—オールド・リベラリストからの提言を中心に—
- 10:10～10:40 山田 真由美（北海道教育大学）
「期待される人間像」の再検討—人間の主体性に着目して—
- 10:45～11:15 牛見 真博（大島商船高等専門学校）
文部大臣・西園寺公望の教育観—「忠孝」重視からの移行の提唱をめぐって—
- 11:20～11:50 谷口 雄一（摂南大学）
校内研修における OPP シートによる省察について

【第 10 分科会】（かえで 1502 教室）司会：大庭 茂美（元・九州女子短期大学）

- 9:00～ 9:30 宮本 慧（筑波大学・大学院生）
現代の中国における「道徳と法治」
- 9:35～10:05 土田 雄一（千葉大学）
海外における道徳授業実践研究Ⅱ—フィリピンでの「四本の木」の実践を通して—
- 10:10～10:40 尾池 良一（相生学院高等学校明石校）
学校・街・暮らしそしてつながる世界～自立から独立への旅程～
- 10:45～11:15 松下 恭平（名古屋市立二城小学校）
資質・能力を育む道徳科授業の在り方に関する一考察

【第 11 分科会】（かえで 1505 教室）司会：広中 忠昭（麗澤大学）

- 9:00～ 9:30 末永 琢也（兵庫県三木市立平田小学校）
自己の生き方の再構成へと向かう子どもを育てる道徳科授業研究
—兵庫県三木市立平田小学校の研究を事例にして—
- 9:35～10:05 中野 啓明（新潟青陵大学）
道徳授業における意見交流場面での ICT 活用方法の研究（1）
- 10:10～10:40 ○杉中 康平（四天王寺大学） 磯部 一雄（札幌市立北野台中学校）
近野 秀樹（札幌市立あやめ野中学校）
児童生徒一人一人の自己評価力が高まる道徳科の授業と評価
～「動き」のある授業で自己を見つめ、生き方についての考えを深める子どもを育てる～
- 10:45～11:15 関 弘子（千葉県長生郡白子町立南白亀小学校）
修復的アプローチによる道徳科の授業づくり
- 11:20～11:50 ○市川 哲（大阪産業大学） 渡邊 毅（皇學館大学）
偉人伝授業の効果測定尺度作成に関する研究—信頼性・妥当性の検討—

【第12分科会】 (かえで1413教室) 司会：大館 昭彦 (千葉県東葛飾教育事務所)

- 9:00～ 9:30 大蔵 純子 (岐阜県羽島郡岐南町立西小学校)
考え議論する道徳授業に適した教材と指導法
- 9:35～10:05 幸阪 創平 (東京学芸大学附属竹早小学校)
「君たちはどう生きるか」の教材化と実践 (小学校) ーいじめ問題に向き合うー
- 10:10～10:40 ○早川 裕隆 (上越教育大学) 石川 卓 (上越教育大学・大学院生) 奥田 奈々 (同)
手島 千賀子 (同) 吉田 早希 (同) 橋本 哲明 (同)
多面的・多角的な思考を促し、自己のあり方について考えを深める道徳の創造
～役割演技を用いた道徳科の授業づくり～
- 10:45～11:15 中山 芳明 (京都市立藤森中学校)
生徒の自己評価の活用と記述式評価の方向性
- 11:20～11:50 星 美由紀 (福島県郡山市立郡山第五中学校)
ともに授業をつくってきた生徒に贈る評価ーメタ学習を意識してー

【第13分科会】 (かえで1403教室) 司会：島 恒生 (畿央大学)

- 9:00～ 9:30 鈴木 賢一 (愛知県あま市立七宝小学校)
小学校と中学校、それぞれの違い・良さを生かした道徳授業を創る
～特に自己評価を比較して～
- 9:35～10:05 東風 安生 (北陸大学)
授業において自己評価を用いることの効用に関する一考察
- 10:10～10:40 ○小泉 博明 ○稲田 和浩 宝井琴柑 (文京学院大学)
話芸で学ぶ日本の伝統と文化
- 10:45～11:15 小谷 彰吾 (就実短期大学)
地域にゆかりのある「論語」をとり入れた道徳の試み
- 11:20～11:50 佐々木 哲哉 (岩手大学)
「教職課程における中学校道徳科の指導に関する研究」
～「足袋の季節」の演習を通して～

【第14分科会】 (かえで1404教室) 司会：柴原 弘志 (京都産業大学)

- 9:00～ 9:30 山田 貞二 (愛知県一宮市立浅井中学校)
P D C Aの視点を重視した授業改善の実践～リレーローテーション道徳～
- 9:35～10:05 ○小山久子 (大阪芸術大学) 押谷由夫 (武庫川女子大学)
指導方法改善による道徳に関する意識変化について(1)
ー主に教職科目履修者の授業感想文を用いた計量テキスト分析ー
- 10:10～10:40 松田 憲子 (神田外語大学)
教科化元年 小・中学校教員の道徳に関するニーズ調査分析
- 10:45～11:15 木崎 ちのぶ (武庫川女子大学・大学院生)
道徳教育を基盤として家庭と学校が協働する子育て教育に関する研究 (2)
ー小・中学生保護者アンケート調査を中心としてー
- 11:20～11:50 石川 雅春 (西尾市立西野町小学校)
教科化初年度の動向に関する一考察ー自治体の現状を中心にー

【第15分科会】 (かえで1405教室) 司会：谷田 増幸 (兵庫教育大学)

- 9:00～ 9:30 青木 靖 (公益財団法人モラロジー研究所)
道徳教育と教師の品性
- 9:35～10:05 齋藤 道子 (武庫川女子大学・大学院生)
自己のよりよい生き方、在り方を自ら問い、学び、探究し続ける道徳的資質・能力の育成
—総合・特活・各教科・学校行事との効果的な連携による総合単元的道徳学習の展開—
- 10:10～10:40 ○坂口 幸恵 (麗澤大学・大学院生) 岩佐 信道 (麗澤大学)
つながるいのちの輝きのために (1)
～道徳科教材を選ぶ視点と指導における議論や対話の考え方～
- 10:45～11:15 ○岩佐 信道 (麗澤大学) 松原 好広 (東京都江東区立南央小学校)
つながるいのちの輝きのために (2) ～公立小学校における校長講話を通して～
- 11:20～11:50 尾身 浩光 (新潟大学)
家庭との連携のあり方に関する実践的研究

【第16分科会】 (かえで1408教室) 司会：澤田 浩一 (國學院大学)

- 9:00～ 9:30 佐々木 勇 (美作大学)
子どもを取り巻く社会と道徳教育について
- 9:35～10:05 松浦 明博 (帝京科学大学)
「魂」の教育：見えない世界を伝えること・教えること
- 10:10～10:40 佐々木 篤史 (弘前大学教育学部附属中学校)
道徳科授業における教師の教えることの重要性
—ガート・ビースタの「主体化」の視点から—
- 10:45～11:15 池田 哲之 (鹿児島女子短期大学)
「公共の精神」の位相—高校新学習指導要領の施行をまえに—
- 11:20～11:50 村上 悦子 (植草学園大学)
学生の指導技術向上を目指した道徳授業—模擬授業と協議の積み重ねを通して—

【注意事項】

◆インターネットを使用しない等の理由でオンラインによる事前申し込みをされない方へ
ハガキに次の項目を明記し、6月14日(金)までに(当日消印有効)、②の宛先にお送りください。

① 明記いただく項目

- | | | |
|---------|--------------|----------------|
| 1. お名前 | 2. ご所属 | 3. ご住所 |
| 4. 電話番号 | 5. 懇親会参加の有・無 | 6. お弁当(2日目)有・無 |

② ハガキの送り先

〒277-8686 千葉県柏市光ヶ丘2丁目1番1号 麗澤大学大学院学校教育研究科 富岡栄研究室
日本道徳教育学会第93回大会事務局 宛

◆パワーポイントご使用の会員(発表者)の方へ

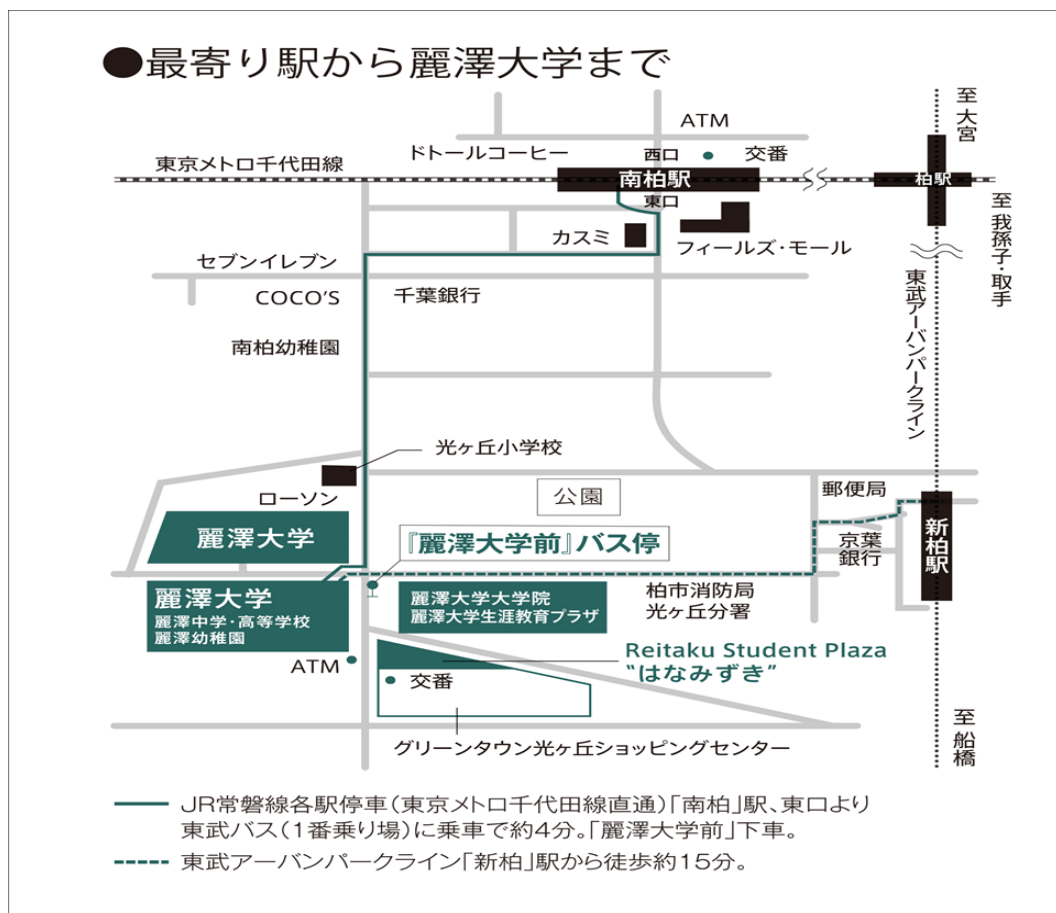
会場にはWindows (office2016) のパソコンを用意しています。USBメモリーをご持参ください。
VGAでの接続は可能ですが、HDMIの接続は不可です。Macには、基本的に対応していません。

【会場へのアクセス・案内図】

麗澤大学

〒277-8686

千葉県柏市光ヶ丘2丁目1番1号



※JR「南柏」駅より大学まで徒歩の場合は駅東口より約20分程です。

